

「垂直擁壁」ポラメッシュ

壁面全体から円滑に排水を促し、所要の強度を備えた高排水性垂直擁壁です。
ポラスコンクリートブロック+溶接金網のハイブリッド構造により、施工が容易であり、経済的な垂直擁壁が構築可能です。

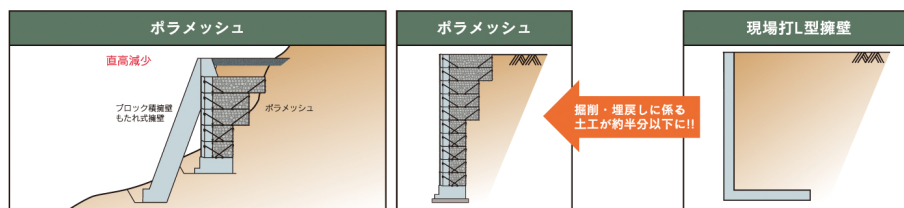
NETIS登録技術(SK-090009-VE)



特長

・経済性

- ・斜面地に設置する場合、ブロック積擁壁やもたれ式擁壁と比べて直高が低くなり、経済性に優れます。
- ・上段から下段へ控え長を短くしたバランス積みが可能のため、補強土壁工やL型擁壁工に比べ背面地山の掘削量や埋戻量を低減できます。



・施工性

- ・部材の軽量化により搬入・組立てが容易であり、大型建設機械の移動が困難な場所でも施工が可能です。
- ・標準部材によるカーブ施工が容易で、出来形に優れています。
- ・背面地山の掘削幅が狭いため、道路拡幅工事において、交通への影響を最小限に抑えることができます。

・高排水性

- ・従来から使用されているカゴ工法の排水性を保持しつつ、前面材としてポラスコンクリートブロックを使用することで浸透水を速やかに排出できます。

・安定性

- ・ポラメッシュを構成する、ポラスコンクリートブロック、L型金網部とも連結金具で左右上下連結するとともに中詰めを使用する石材どうしのかみ合わせにより連結一体性の高い擁壁を構築出来ます。

・環境

- ・ポラスコンクリートの連続空隙には、明度低下や吸音効果等の機能を有しています。
- ・現場打擁壁工に比べて、温室効果ガス排出の抑制が図れます。



01

ボックス
カルバート

02

コンクリート
床版

03

擁壁

04

道路用製品
VS側溝

05

道路用製品
側溝

06

道路用製品
境界ブロック

07

柵

08

ポラコン製品

09

名古屋市製品

10

その他製品

11

会社概要

